学校番号	1006

令和８年度　体育科

教科	体育	科目	スポーツ科学	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

- 障害の予防や治療などの知識を学ぶことにより自らの健康管理に役立てるとともに将来への進路につなげる
- 運動生理学、トレーニング科学、コーチング論等、スポーツに関する専門的な知識について、専門学校等の講師などを招いて学び、体育系の進路に進めるようにする

2　学習の到達目標

- 障害の予防と治療などの基本的な知識を習得する
- 救急法や応急手当などを実践できる
- 状況に応じた処置方法など自ら考え実践できる
- 学んだことを進路へつなげるだけでなく生涯を通じて日常生活に生かそうとする態度を養う

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・救急法、テーピング、ストレッチ、マッサージ等の方法について理解し、実践できる。 ・スポーツに関する専門的な知識について、概要を理解できる。	・学んだ知識技能を適切な状況において処置する方法を考え、実践できる。 ・学んだことをノートにまとめたり、他の人に伝えることができる。	・自ら授業に取り組むだけでなく、仲間同士で話し合ったり、実技に必要な手助けをしようと積極的に取り組もうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	応急処置法	状況に応じた適切な処置法について理解する	a:処置の方法について実践する b:覚えた知識をまとめたり、ほかの人に伝える	実技ﾃｽﾄ 単元ﾃｽﾄ	ﾜｰｸｼｰﾄ 観察 ﾜｰｸｼｰﾄ	
2学期	運動生理学	運動によって体にどのような変化が生じるのか、その現象と仕組みについての基礎を理解する	a:運動生理学に関する基礎知識に関する知識について答える b:覚えた知識をまとめたり、ほかの人に伝える c:学んだ内容をノートやプリントにまとめる	実技テスト 単元テスト	ﾜｰｸｼｰﾄ 観察 ﾜｰｸｼｰﾄ	提出ノート 提出ノート
3学期	マッサージ・ストレッチ	スポーツの実践に必要なケアについて理解し、実践する	a:それぞれのマッサージ・ストレッチの目的を理解し、正しく実践できる c:ほかの人と協力して実技に取り組むことができる	実技テスト 実技テスト		観察 観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度